



全闘争分会の69%に有額回答 回答額平均3、370円（前年比-292円）

全港湾の賃金闘争は、各地方とも4月13日までの解決を目指し積極的に交渉を進めた。その結果、全闘争分会の69%が有額回答を得ることができた。14日にストに入った分会は無かったが、継続交渉となっている分会も多く見られ、交渉はもうしばらく続く状況となっている。今年も粘り強いたたかいが続いている。

速報分会回答状況：142分会中115分会（81%）に有額回答が示され、回答額平均は3、644円、率で1.20%であった。参考までに、昨年最終の回答額平均は3、733円、妥結額平均は3、830円であった。

闘争分会の回答状況：326分会中224分会（69%）に有額回答が示されたが、回答額平均は3、370円、率で1.24%、昨年同時期と比べると292円の減となっている。参考までに、昨年最終の回答額平均は3、479円、妥結額平均は3、556円であった。

職種別の回答状況：港湾の回答額平均は3、710円（昨年同時期の回答額3、983円を273円下回っている）、トラックの回答額平均は2、191円（昨年同時期の回答額2、409円を218円下回っている）、一般の回答額平均は2、373円（昨年同時期の回答額3、437円を1、064円下回っている）。

2018：春闘

<地方別一覧>

2018/04/16 現在

地方名	速報分会数	回答分会数	妥結分会数	回答額平均	妥結額平均	率
北海道	7	7	7	5,076	5,076	1.61%
東北	11	10	8	4,827	5,010	1.52%
日本海	8	8	8	4,042	4,042	1.41%
関東	13	11	0	3,309	-	0.99%
東海	14	2	0	4,233	-	1.27%
関西	38	31	0	2,582	-	0.83%
四国	13	9	0	799	-	0.29%
九州	28	27	22	938	840	0.32%
沖縄	10	10	0	2,953	-	1.09%
全国	142	115	45	3,644	4,040	1.20%